

Film Nexus – PRO

(実施団体:特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO))

目的・目標

日本の映画産業におけるクリエイターおよび映画スタッフの国際競争力の強化と国際水準の労働環境構築のため、定量・定性調査で現場の課題と意見を吸い上げ、データベースを構築して人材の需給をモニタリングし、継続的な育成エコシステムの確立を目指す。また、国際映画機関との関係を強化することで、国内外での育成・交流プログラムを充実させ、国際競争力を強化する。

概要

本事業では、日本映画制作の現場を担うクリエイターや映画スタッフの実態を把握するために、映適をはじめ映画関連団体と連携し、データベース化や職種別の調査を行う。調査結果を基に、中堅クリエイター向けには海外での実践的なワークショップを、映画スタッフ向けにはニーズに応じたリスキニングプログラムを開発・実施し、人材の国際競争力を高める。これにより、日本映画の国際共同製作や海外展開の促進、海外プロダクションのロケ誘致を支える人材基盤の強化を図る。

3年目までの取組

令和7年度(1年目)

映画スタッフのDB化のための調査と職種別調査(定量・定性)を行い、業界の実態と課題を把握。中堅クリエイター向け国際プログラムの準備・募集・選考、制作者向けロケ撮影講座、職種別マニュアル・スキルマップ作成などを開始。

令和8年度(2年目)

調査を継続し、中堅クリエイター向け国際ワークショップや脚本メンターシップ等を実施。映画スタッフ向けリスキニングプログラムの開発・実施、基礎知識教材のマニュアル更新、先進技術研修や国際制作現場派遣の準備を進める。

令和9年度(3年目)

1～2年目の実績を踏まえ、中堅クリエイター向け各プログラムを継続または改善・拡充、映画マーケット参加や国際ピッチイベント、海外上映・ネットワーキングなどから、調査結果や参加者フィードバックに基づき、海外展開への寄与度が高い内容を厳選し実施。映画スタッフ向けには、リスキニング、先進技術研修、国際制作現場派遣などを総合的に展開。

5年目までの取組

令和10年度(4年目)

3年間の評価をもとに、全プログラムを再編成し「第II期」として実施内容を刷新。効果検証と改善を行い、新規プログラムの再設計や既存プログラムの最適化を実施。第I期参加者へのフォローアップや支援も検討。

令和11年度(5年目)

第II期の本格実施とともに、エコシステム全体の効果を検証。日本映画のさらなる国際展開を見据えた新たな施策の企画・実証を行う。リスキニングシステムの定着に向けた支援・体制構築も推進。



中核となる指導者等



関友彦：2000年から多くの国内・合作映画の現場を経験し、2008年株式会社コギトワークス設立。2021年より協同組合日本映画製作者協会(日映協)の理事就任。



岡林修平：「Jon Wick: Chapter 4」(2024)、「インセプション」(2010)等、海外プロダクションの制作に精通。



菅野和佳奈：エイベックス・エンタテインメント、キノフィルムズを経て、映画やテレビドラマをプロデュース。2025年より日本映画大学マネジメントコース准教授。

3名の役割：本事業全体のスーパーバイザー

国際的な場での実践の取組例

・IFA(International Filmmaking Academy)マスタークラス派遣：

ポーランド拠点の、世界中から選抜されたフィルムメーカーのための育成プログラム。過去にはベルナルド・ベルトルッチやジェーン・カンピオンといった著名な現役の映画監督が指導。2026年6～7月に開催予定のマスタークラスでは、リン・ラムジー監督とラブ・ディアス監督による指導のもと参加者30名が10組に分かれ、10本の短編映画を制作。

・ワイドスクール共同ワークショップ：

ポーランドの巨匠アンジェイ・ワイダが設立した実践的な映画学校で、受講生が自身の企画を制作まで進める点が特徴。2026年はアンジェイ・ワイダ監督生誕100周年を記念し、共同ワークショップを実施。日本とポーランドの監督計6名が参加予定。

(区分・分野)

映画

(対象となる職種)

映画監督、脚本家、プロデューサー
及び映画スタッフ

(育成人数)

50名/3年

成果目標(見込)

目標値

コンテンツ創造・海外展開のための実践的な育成プログラムの開発・実装数

3年目：8件
5年目：13件

国内外の教育機関・専門機関・企業・団体等との連携数

3年目：10件
5年目：20件

育成プログラムの参加者が世界的に認知されている海外の芸術祭・文化施設等へ出品・参画し、高い評価を受けた件数

3年目：5件
5年目：10件

育成プログラムの実証に参加した人数

3年目：50人
5年目：100人

実施体制

